千看協発第 1-86-2 号
令和 8 年 10 月 8 日

会員施設長　各位

公益社団法人千葉県看護協会
会　長　　増 渕 美 恵 子
（公印省略）
市原地区部会長
山 本 郁 子
（公印省略）

市原地区部会研修会への参加について（ご案内）

平素は、当協会事業の推進にご支援ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。
このたび、標記研修会を下記により開催いたしますので、ご多忙のところ恐縮ですが、貴施設所属の看護職の皆様の参加についてご配意下さるようお願い申し上げます。

記

１．日　時　　令和 8 年 11 月 13 日（金）18：00～19：30（受付開始 17：30～）
２．会　場　　Ｗｅｂオンライン研修
①【メイン会場 】: 帝京大学ちば総合医療センター
〒299-0111　市原市姉崎 3426-3
②【サブ会場】: 千葉県循環器病センター
〒290-0512　市原市鶴舞 575
③【サブ会場】: 千葉ろうさい病院
〒290-0003　市原市辰巳台東 2-16
④【個人参加】:（Zoom）

３．テーマ　　笑いと医療
４．講　師　　帝京大学ちば総合医療センター
腎臓内科教授　伊藤　孝史　氏

５．ねらい　　現在の医療体制は、物価の上昇や慢性的な人員不足、少子高齢化に伴う業務量の増加等、課題を挙げればきりがない。しかし、現場ではそうしている間にも、病状が悪化する患者や予断を許さない状況の打開が求められる現状がある。看護師は患者のケア・治療に奔走し、常に緊張感を持って業務に当たっている。そのような状況でも我々看護師は心にゆとりを持ち、自身の健康の維持に努める必要がある。時に、趣味に勤しむことも必要であるし、ほっこりする時間を確保し、ストレスを低減させる必要がある。
この様な状況で改めて心にゆとりをもつことを笑い療法士の伊藤先生を迎え「笑いと医療」をテーマに皆で考える機会としたい。笑いがもたらす効用を考え、現場での日々の業務の中でゆとりを持つことや心の持ちようを考え明日への活力を生む機会としたい。

６．受講対象者　市原市内在勤の看護職者(看護職は受講料無料)

千看協発第 1-86-2 号
令和 8 年 10 月 8 日

会員代表者
看護管理者　各位

公益社団法人千葉県看護協会
会　長　　増 渕 美 恵 子
（公印省略）
市原地区部会長
山 本 郁 子
（公印省略）

市原地区部会研修会への参加について（ご案内）

平素は、当協会事業の推進にご支援ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。
このたび、標記研修会を下記により開催いたしますので、ご多忙のところ恐縮ですが、貴施設所属の看護職の皆様の参加についてご配意下さるようお願い申し上げます。

記

１．日　時　　令和 8 年 11 月 13 日（金）18：00～19：30（受付開始 17：30～）
２．会　場　　Ｗｅｂオンライン研修
①【メイン会場 】: 帝京大学ちば総合医療センター
〒299-0111　市原市姉崎 3426-3
②【サブ会場】: 千葉県循環器病センター
〒290-0512　市原市鶴舞 575
③【サブ会場】: 千葉ろうさい病院
〒290-0003　市原市辰巳台東 2-16
④【個人参加】:（Zoom）

３．テーマ　　笑いと医療
４．講　師　　帝京大学ちば総合医療センター
腎臓内科教授　伊藤　孝史　氏

５．ねらい　　現在の医療体制は、物価の上昇や慢性的な人員不足、少子高齢化に伴う業務量の増加等、課題を挙げればきりがない。しかし、現場ではそうしている間にも、病状が悪化する患者や予断を許さない状況の打開が求められる現状がある。看護師は患者のケア・治療に奔走し、常に緊張感を持って業務に当たっている。そのような状況でも我々看護師は心にゆとりを持ち、自身の健康の維持に努める必要がある。時に、趣味に勤しむことも必要であるし、ほっこりする時間を確保し、ストレスを低減させる必要がある。
この様な状況で改めて心にゆとりをもつことを笑い療法士の伊藤先生を迎え「笑いと医療」をテーマに皆で考える機会としたい。笑いがもたらす効用を考え、現場での日々の業務の中でゆとりを持つことや心の持ちようを考え明日への活力を生む機会としたい。

６．受講対象者　市原市内在勤の看護職者(看護職は受講料無料)

令和８年度　第２回　市原地区部会研修会

日　時　：　令和８年 11 月 13 日(金)　18 時 00 分～19 時 30 分(受け付け開始：17：30)
会　場　：　Ｗｅｂオンライン研修
テーマ　：　笑いと医療
ねらい　：現在の医療体制は、物価の上昇や慢性的な人員不足、少子高齢化に伴う業務量の増加等、課題を挙げればきりがない。しかし、現場ではそうしている間にも、病状が悪化する患者や予断を許さない状況の打開が求められる現状がある。看護師は患者のケア・治療に奔走し、常に緊張感を持って業務に当たっている。そのような状況でも我々看護師は心にゆとりを持ち、自身の健康の維持に努める必要がある。時に、趣味に勤しむことも必要であるし、ほっこりする時間を確保し、ストレスを低減させる必要がある。

この様な状況で改めて心にゆとりをもつことを笑い療法士の伊藤先生を迎え、「笑いと医療」をテーマに皆で考える機会としたい。笑いがもたらす効用を考え、現場での日々の業務の中でゆとりを持つことや心の持ちようを考え、明日への活力を生む機会としたい。

受講対象及び参加条件　：　市原市内在勤の看護職者

＜プログラム＞

月日	時間	所要時間	内容	講師・他
令和８年 11 月 13 日 (金)	17:00 17：30～ 18:00～ 18：05～ 18：10～ 19：10 19:10～ 19:25～	 30 分 5 分 5 分 60 分 15 分 5 分	役員集合(３会場) 受付開始 オリエンテーション 市原地区部会長挨拶 講師紹介 講義 質疑応答 閉会の挨拶（アンケートの説明）	地区部会役員 地区部会 研修担当 小川勝彦 市原副地区部会長 棚倉亜希子 地区部会 研修担当 小川勝彦 帝京大学ちば総合医療センター　腎臓内科教授 伊藤　孝史先生 地区部会 研修担当 小川勝彦 地区部会長　山本郁子･地区部会 研修担当・長島恭子

千葉県看護協会　市原地区部会

令和8年度　第2回市原地区部会研修会

施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

	職種	氏名	協会員	非協会員	研修場所
代表者	Email				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

＊　職種には、保健師・助産師・看護師・准看護師を記入してください。
＊　協会員、非協会員に〇をつけてください。
＊　代表者はメールアドレスを記載してください。また、下記の研修場所をご記入下さい
＊（研修場所①帝京ちば総合医療センター ②千葉労災病院③千葉県循環器病センター ④オンライン）
＊　個人でお申し込みの場合は代表者の欄にメールアドレスをご記入下さい
＊　当日やむを得ず欠席される場合は、市原鶴岡病院　小川まで連絡してください
＊　オンライン研修④を希望する場合は後日IDとパスコードを送付します。

令和8年11月6日（金）締め切り

医療法人白百合会　市原鶴岡病院　小川宛
FAX：０４３６－３６-２４８４
Email：ituruhp07@itituru.or.jp